

対象年度		平成31年度						総合計画実施計画策定及び行政評価シート			
事務事業名		山川不動尊周辺地区整備事業						予算事業名		農業再生対策事業費	
予 算 科 目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令			
			06	01	11	2301	政策経費				
総合計画体系	2安全で住みやすさを実感できるまちづくり(都市・環境)						事業の区分	主要事業			
	2-1計画的で魅力あるまちづくり(都市計画)							重点事業			
	②公園・緑地の整備						担当課係等	農政課			
	2地域活性化拠点の形成							農政係			
事業期間		継続 (年度～ 年度)									
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】				
四季折々の花が咲き誇り、訪れる者に憩いの場を提供することが出来る公園を整備する。							「あやめ」は、姉妹都市山形県長井市より寄贈を受けたものである。転作田を有効に活用し、米の生産調整を推進するため、山川不動尊東側圃場にあやめを定植した。				
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】							【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】				
農村地域の拠点として整備するための事業を下記のとおり行う。 H29・H30：用地取得 H31：調整池実施設計(予定) H32：調整池整備(予定) ※H27整備基本計画策定							山川不動尊あやめ園 地元住民をはじめとする市内外の者				
							【事業をとりまく環境の変化】 当所は、米の生産調整・転作田の有効活用の一環として、景観作物として「あやめ」を導入し、普及促進を図った。あやめの管理については、地元住民により組織した管理組合に委託し、毎年開花の時期に合せ、イベントを開催してきた。 平成29・30年度にて、あやめ園整備に向けて用地取得を行う。				
【平成31年度 事業内容】				【平成32年度 事業内容】				【平成33年度 事業内容】			
公園整備及び調整池実施設計を行う。				公園整備及び調整池整備を行う。				公園整備を行う。			

■事業費

		H29年度	H30年度			
財源内訳	国庫支出金	0	0			
	県支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他	0	0			
	一般財源	7,037	8,085			
歳入計(千円)		7,037	8,085			
歳出内訳	節(番号+名称)	金額(千円)	金額(千円)			
	11 需用費	47	48			
	12 役務費	9	26			
	13 委託料	1,100	1,011			
	15 工事請負費	0	500			
	17 公有財産購入費	5,881	6,500			
歳出計(千円)(A)		7,037	8,085			
伸び率(%)			14.89			
備考	総合計画 72ページ 予算書121ページ					

平成29年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		H29年度	H30年度	H31年度
活動 指標	説明会・交渉回数	回	目標	15.00	15.00	0.00
	地権者との用地取得に向けた説明会及び交渉の回数		実績	23.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	取得面積	ha	目標	1.30	1.30	0.00
	あやめ園整備に向けた用地の取得面積		実績	1.17	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	地域活性化の拠点となる施設を整備する必要がある。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	公園の整備は行政が行うものである。
	手段の妥当性	A 妥当である	公園の整備は行政が行うものである。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらも言えない	地元組合とあやめ園管理を委託しているが、除草など職員の動員が必要な場合がある。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	地域の拠点として整備するものであり、対象となる地域住民には同一のサービスが享受されるものである。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	平成29年度あやめ園計画用地の約半分の取得を行った。
進捗度	事業の進捗	B どちらも言えない	平成29年度より用地の取得を始めたが、一部地権者に未相続などの問題があるため。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
当該事業が、総合計画に位置付けされていることから、事業の早期実現に向け、地権者との個別説明会を実施していく必要がある。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
あやめ園を含む山川不動産周辺地区の整備については、人員の配置・予算の確保が必要と考える。			

■方向性

1 次評価（1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））	
☒ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
改革・改善の具体的内容（改革案・実行計画） 山川不動産あやめ園整備の実現に向け、計画的に事業を進めていく必要がある。	
2 次評価（2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））	
☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1 次評価者と同じ場合も記入） 財政状況と可能な限り調和を図りながら進める。	